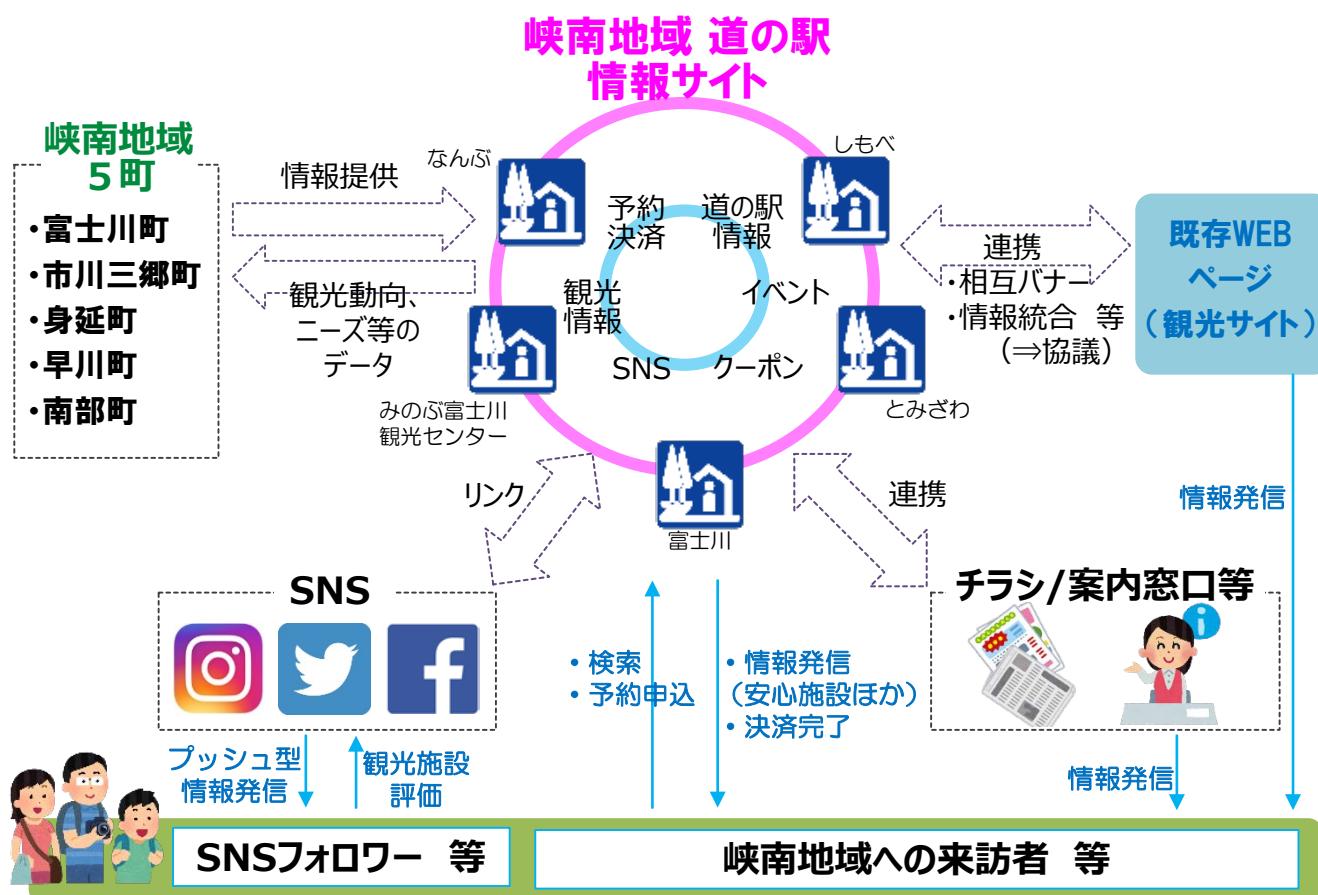


情報のネットワーク化の取り組み（案）

①情報ネットワーク化の全体フレーム

【概念】

峡南地域（5町）及び道の駅、関係者等が連携した戦略的な情報・サービス提供



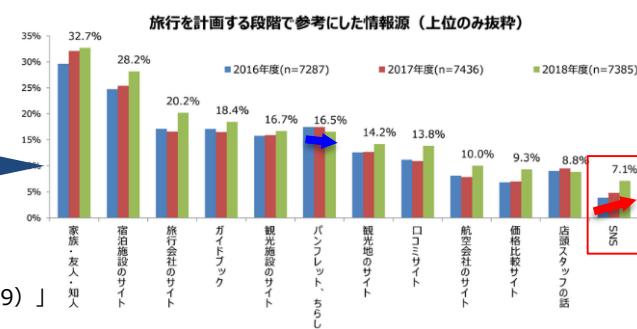
②情報提供・サービス

ホームページやSNSを活用した情報発信機能の強化

■ SNSの活用

- ・ホームページへの誘導
- ・PUSH型の情報配信
- ・来訪者投稿等によるコミュニケーション

紙媒体は減少傾向
SNSは全体としては少ないが、
年々増加傾向



出典：「進化し領域を拡大する日本人の国内旅行（2019）」
(株) JTB総合研究所

■ 道の駅での情報発信機能強化

- ・他4駅の地域も含めた**峡南地域全域のパンフレットやチラシの提供**
- ・コンシェルジュ的な**案内人を常設**し、ガイドブックや情報サイトでは調べられない魅力や情報を提供
- ・体験イベントや施設等の**予約、決済**を実施
- ・HPと併せ、利用者のニーズに応じた現地の生の情報を提供し、新しい価値を提供



イメージ（道の駅 伊豆ゲートウェイ函南）

■ 予約決済

- ・MaaSを目指し、地域内の交通情報や観光施設への経路情報・料金決済、自転車等を利用した移動手段等、シームレスなサービス提供も検討

既存Webページ活用等情報提供媒体や情報提供内容、運営体制などは、「峡南地域 道の駅ネットワーク協議会」において検討

【峡南地域の観光情報Webページ例】

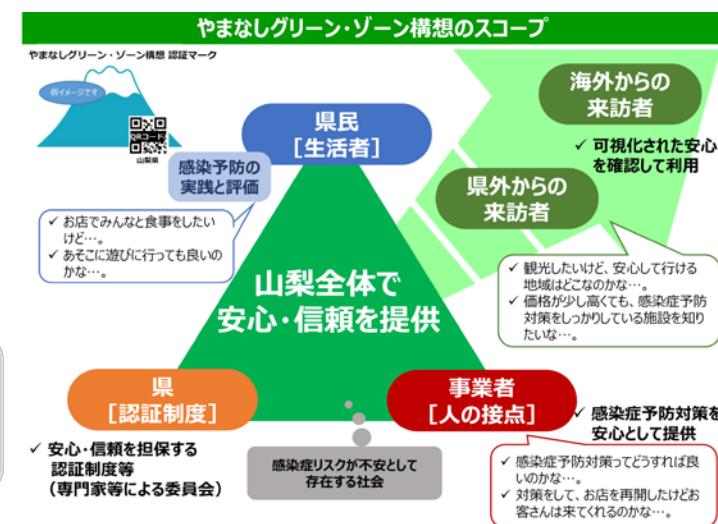
富士川地域観光ガイド ぶらり富士川



【やまなしグリーン・ゾーン構想】

- ・山梨全体で安心安全を提供することをテーマとして、「認証制度」を創設。
- ・宿泊業、飲食業（今後、他業種も検討）の感染症予防対策への取組を県が認証。
- ・安心して利用いただける施設を案内

業種	(7/17 時点)	(7/31 時点)	(8/14 時点)
宿泊業	8施設	28施設	136施設
飲食業	5施設	26施設	84施設



現況の課題

- ・ 峡南地域の情報を一元的に提供できる仕組みの構築、拠点となる各道の駅での情報発信機能の強化

論点

① どんな情報を発信するか

峡南地域のどんな観光情報を発信するか？

● 体験・イベント

- ・ 神明の花火
- ・ 「ゆるキャン△」モデル地巡り
- ・ 南部火祭り
- ・ 山車
- ・ 富士川でのラフティング
- ・ 手すき和紙

● 歴史

- ・ 七福神巡り
- ・ 身延山久遠寺

● 自然

- ・ 南アルプスユネスコエコパーク
- ・ 本栖湖
- ・ ダイヤモンド富士

● 産業

- ・ 赤沢宿
- ・ 下部温泉

● 食

- ・ ゆば
- ・ たけのこ
- ・ ゆず



② 誰をターゲットにするか

● 首都圏から富士五湖を訪れた観光客

- ・ 富士五湖周辺での情報発信が必要
- 富士五湖周辺の道の駅等において、パンフレットや動画によるPRができないか？

● 静岡県から中部横断自動車道を通って長野・北陸方面へ移動する途中、峡南地域の道の駅に立ち寄った来訪者

- ・ 立ち寄った道の駅から、周辺の観光地へ足を運びたいと思わせる情報発信が必要。
- 道の駅に観光コンシェルジュを配置し、情報発信できないか？

● 本栖みちのサイクリングに訪れたサイクリスト

- ・ サイクリングの道中に立ち寄り可能な観光地の紹介が必要
- 観光地を組み込んだサイクリングルートの紹介ができないか？

● 身延山の観光に訪れたインバウンド観光客

- ・ 外国人にとって魅力のある周遊コース等の情報提供を多言語で実施することが必要
- 道の駅同士で連携し、外国人対応に関する情報共有ができないか？

● 富士川周辺にキャンプやラフティングに訪れた観光客

- ・ キャンプ客に対する周辺観光地の情報発信
- 「ゆるキャン△」モデル地巡りのHP等と連携した情報発信を行い、地域の観光地への立ち寄りを促進できないか？

③ どうやって情報を発信するか

● SNS

- ・ 共通のアカウントで峡南地域の観光地を紹介できないか？

● HP

- ・ 5つの道の駅の相互バナーを設置できないか？
- ・ 峡南のHP「ぶらり富士川」等の拡充ができないか？



● 峡南地域の紹介動画

- ・ 5つの道の駅で共通の動画によるPRができないか？



道の駅なんぶ コンセプトムービー (道の駅なんぶHPより)

● チラシ・パンフレット

- ・ 道の駅に共通パンフレットを設置できないか？
- ・ NEXCOと連携し、中部横断道に接続する新東名や中央道のSA・PA（八ヶ岳PA、清水PA等）に設置できないか？
- ・ 富士五湖周辺の観光案内所等に設置できないか？

● 旅行誌

- ・ 峡南地域を周遊するコース紹介ができないか？

● スタンプラリー・パズル型カード

- ・ ゆるキャン△と5つの道の駅・中部横断道自動車道ICをコラボさせたスタンプラリー・パズル型カードの作成ができないか？

④ 来訪者の行動をどう把握するか

(例) ・「身延山」などのキーワードを含んだツイートの分析 → 投稿されるキーワードの組み合わせから一緒に周遊されるスポットを把握し、観光協会に提供。ニーズに合わせたモデルルートを考案し、紹介。

・ ETC2.0を用い、道の駅富士川に立ち寄った車両の経路分析 → 道の駅に商圈の情報を提供。積極的にPRを実施する地域を特定できる。

■ HP・SNSの分析

・ HPアクセス解析

・ SNS投稿解析

・ SNSフォロワー等を対象にしたアンケート

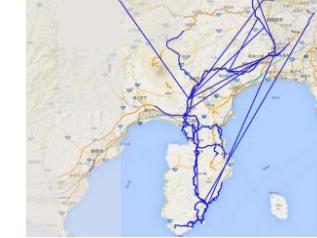
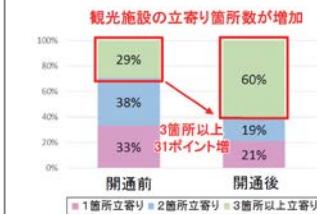
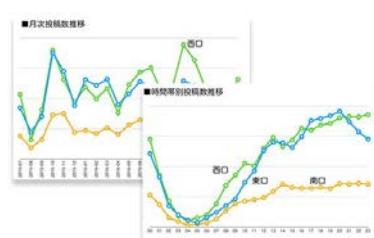
■ ETC2.0

プローブデータ等による行動分析

・ 立ち寄り施設数の変化

・ 域内の経路分析

・ 立ち寄りスポットの発掘



本協議会にて、各関係者の意見を取り入れながら具体化

交通のネットワーク化イメージ

1. 交通のネットワーク化の取り組み（案）

他地域での先行事例を参考に、本企画での実施内容を協議のうえ決定。

①道の駅で行う取り組み事例

■ レンタサイクルの設置

- ・既にレンタサイクルを設置している道の駅富士川の他、残り4箇所の道の駅にもレンタサイクルを設置。
- ・多様なニーズに対応するため、初心者向けの自転車からサイクリスト向けのハイブランド自転車まで、豊富な種類を揃える。



▲道の駅サイクルステーションイメージ



▲道の駅函南
MERIDAブランドの中でも、普段乗ることのできないハイエンドバイクなどを体験。

■ 「自転車の駅」としての機能強化

- ・自転車ラックの設置や修理工具の貸し出しなど、サイクリストの休息に適した機能を強化。

【例】道の駅函南内の「Spoke Café」では、自転車利用者に以下のサービスを実施。

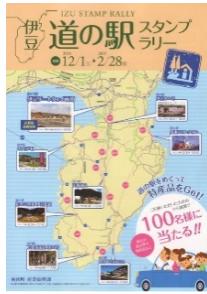
- ・自転車ラックの設置
- ・修理工具・空気入れの貸出
- ・休憩場所の提供
- ・ドリンクボトルチャージ など



◀道の駅函南「Spoke cafe」において修理工具や空気入れを貸し出し。

■ 自動車・自転車での周遊を促進するイベントの開催

- ・道の駅同士が連携し、周遊を促すイベントや自転車を活用したイベントを実施。



◀伊豆半島では道の駅が連携し、スタンプラリーを実施。複数の道の駅や周辺観光地への周遊を促す。



◀道の駅富士川では、シクロクロスイベントを、毎年開催している。他の道の駅でも同様に、自転車のイベントを開催し、サイクリストの来訪を促す。

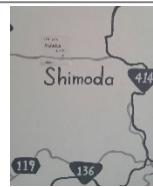
■ サイクルルートの紹介

- ・道の駅を拠点としてサイクルートを紹介。周辺の観光情報を合わせて紹介し、自転車での周遊観光を促進。



◀道の駅函南ではサイクルマップを設置

利用者が情報共有できるサイクルマップも設置



■ 自転車周遊中の駐車場の提供

- ・道の駅に自動車を置いてサイクリングや観光を楽しめるよう、駐車場所を提供。

②サイクルート周辺の観光地・店舗で行う取り組み事例

■ 自転車ラックの設置

- ・自転車での立ち寄りが可能となるよう、観光地や店舗にも自転車ラックを設置。



サイクルラックがある施設

◀伊豆市観光情報サイトにて、自転車ラックがある施設を紹介。



◀伊豆市観光情報サイトで紹介されている、自転車ラックの設置されたカフェ。

■ サイクリストが利用しやすい宿泊施設の機能強化

- ・自転車の持ち込みが可能な宿泊施設の整備。
- ・日帰り入浴や休憩など、サイクリストの寄り道に適した機能の整備。



▲伊豆市観光情報サイトより 自転車を持ち込める宿の例

伊豆市観光情報サイトで紹介されている、宿泊施設のサイクリストへのサービス一例

- ・自転車の客室内持ち込みOK（シート・専用スタンド貸出）
- ・空気入れ（フレンチバルブ）貸出
- ・自転車用工具（タイヤレバー、六角レンチなど）貸出
- ・自転車を含む宅配便の受け取り・発送可
- ・荷物預かりOK（チェックイン前・チェックアウト後）
- ・駐車場延長利用（チェックイン前・チェックアウト後）
- ・組み立て・整備スペースあり
- ・トイレ利用OK
- ・コインランドリーあり（有料）
- ・予約不要で日帰り温泉入浴可能

■ 自転車の持ち込み可能な公共交通機関の整備

- ・自転車の持ち込みが可能なバス・電車を整備し、複数の移動手段を用いた周遊を可能とする。



▲JR東日本 自転車を持ち込める電車（B.B.BASE）



▲東海バス（伊豆） 自転車を持ち込めるバス



「山梨県自転車活用推進計画」の中で、峡南地域のサイクリングルート等を検討中。

本企画では、道の駅や周辺観光地、関係機関が連携し、自転車推進計画等で決定されたサイクリングルートの周知や自転車を活用した周遊がしやすい環境づくりを目指す

現況の課題

- ・道の駅への立ち寄り後、さらに峡南地域の観光スポットを周遊できるような二次交通の提供
- ・道の駅を拠点とし、自転車での周遊がしやすい環境の構築(レンタサイクル、自転車の駅としての機能強化)

各道の駅での交通状況

	レンタサイクル	バス	駐車場
富士川	○	○(土日) ※道の駅区域外	79台
しもべ	×	×	15台
みのぶ富士川観光センター	×	×	19台(園内は他に567台)
なんぶ	×	○(平日、土日)	108台(うち40台は24時間可)
とみざわ	×	○(平日、土日) ※隣接する町役場	56台

論点

①どこで何を提供するか

●全5駅でのレンタサイクル設置

- ・道の駅富士川のように、サイクリストから家族連れまで楽しめる豊富な種類のレンタサイクルを、他4駅にも設置できないか？



●全5駅+主要観光施設でのサイクリングマップの配布

- ・道の駅と連携し、手軽にまわれる周遊コースを提供できないか？



●全5駅でのサイクリングイベントの開催

- ・道の駅富士川を中心に開催されているイベントを拡充できないか？

●サイクリングコースの看板や路面表示

●温泉街やホテルとのタイアップ

- ・南アルプスロングライドで参加者に配布している温泉券のように、地元の観光地とタイアップしたクーポン等を配布できないか？



●全5駅と主要観光施設での「自転車の駅」の機能整備

- ・サイクリストが自転車のメンテナンスや休憩ができる機能を拡充できないか？
 - 自転車ラックの設置
 - 休憩場所の提供
 - 修理工具・空気入れの貸出

②誰をターゲットにするか

●自家用車で道の駅に立ち寄ったの来訪者

- ・空き時間に気軽に周遊ができる環境が必要
 - 道の駅や主要観光地にレンタサイクルを設置できないか？
 - 短時間の周遊コースを提供できないか？

●鉄道(身延線)での来訪者

- ・鉄道駅を起点に、自動車以外の交通モードで周遊できる環境が必要
 - 鉄道駅周辺へレンタサイクル設置できないか？
 - 自転車の持ち込みができる電車の整備ができないか？

●インバウンド観光客(体験志向)

- ・地域の体験イベントを巡るようなコースが必要

●自転車を持ち込んでサイクリングを行うサイクリスト

- ・サイクリストに対して魅力のあるサイクリング環境の整備が必要
 - 本栖みちのヒルクライムなど、上級者向けのコースを提供できないか？
 - 自転車の修理や空気入れができる自転車の駅の機能強化ができないか？
 - 自転車の持ち込みができる宿泊施設の整備ができないか？

●家族連れ

- ・家族でゆっくり周遊できるサイクリング環境が必要
 - 電動アシスト自転車やタンDEM自転車などのレンタサイクルが設置できないか？

③どうやって取り組むか

●広報と連携し、メーカーや企業からの協力を仰ぐ

- (連携する団体・企業例)
- ・NPO法人やまなしサイクルプロジェクト
 - 道の駅富士川で開催されている「シクロクロス富士川」や、道の駅富士川を中心に峡南地域で開催されている「南アルプスロングライド」を主催。峡南地域でのサイクルイベントを企画・拡充するにあたり、協働できないか？
- ・「南アルプスロングライド」などのイベントに協賛していただいている県内のサイクルショップなどの企業。こういった県内の企業とタイアップし、道の駅での出張試乗会やサイクルグッズ販売等ができないか？

●クラウドファンディングの活用

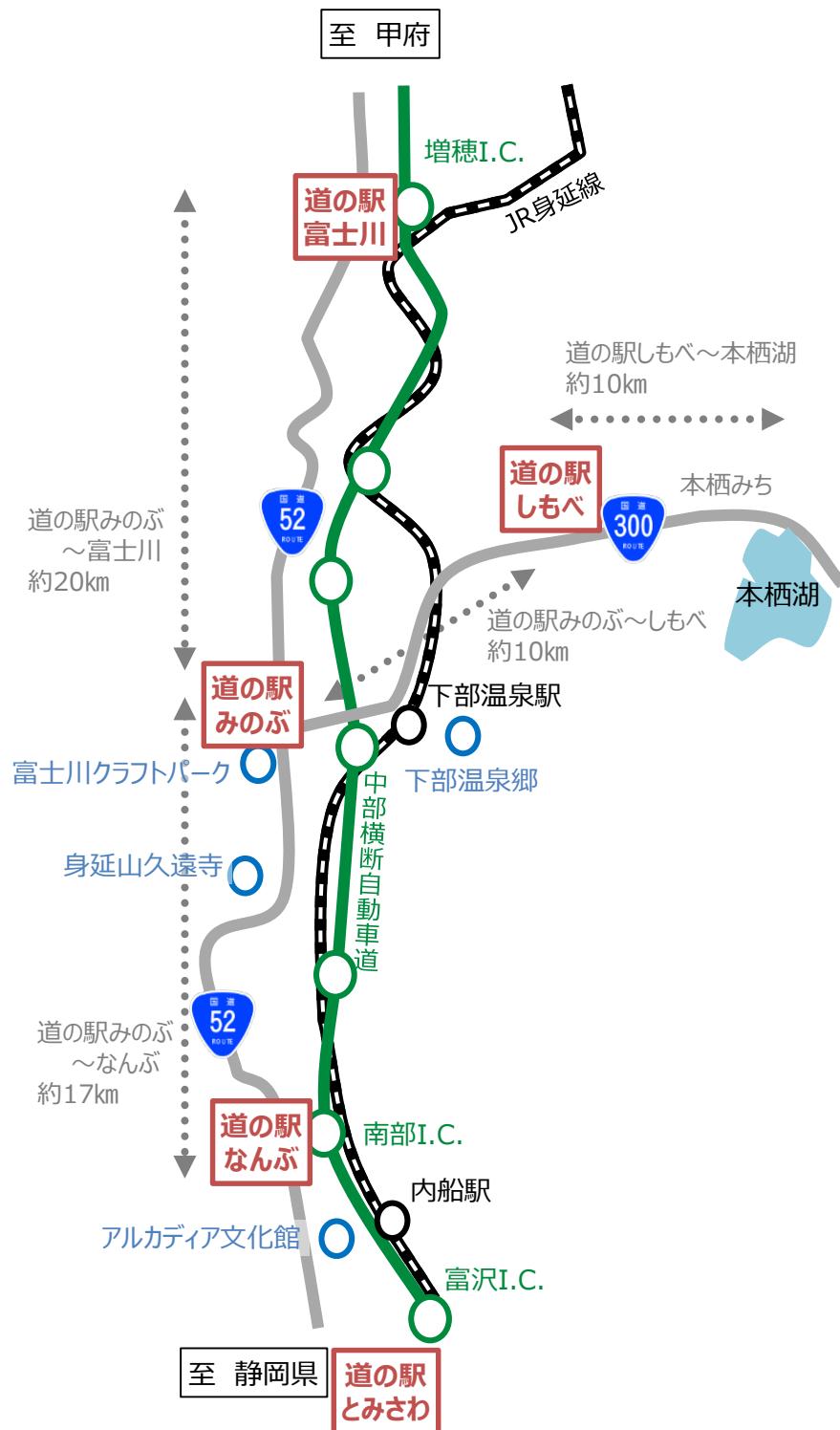
●補助金の活用

●自転車活用計画との連携

- ・「やまなし自転車ネットワーク」で検討されている峡南地域のモデルルートや、市町村版の自転車活用推進計画と連携し、ルート紹介や、サイクリング環境の整備ができないか？

本協議会にて、各関係者の意見を取り入れながら具体化

6. 道の駅ネットワーク化の具体案（みのぶ富士川観光センターのケース）



1 : 日帰り観光客 自家用車で道の駅みのぶまで来訪し、レンタサイクルで周辺観光地を周遊

前日まで	当日 午前中	お昼	夕方
<ul style="list-style-type: none"> 道の駅のレンタサイクルを事前にHPでネット予約 	<ul style="list-style-type: none"> 道の駅みのぶ ・自転車をレンタル ・パーク内のカヌー予約 	<ul style="list-style-type: none"> 下部温泉など ・周遊ルートに沿って観光 ・下部温泉郷での食事、入浴など 	<ul style="list-style-type: none"> クラフトパーク内 (徒歩) ・自転車返却 ・予約していたカヌー ・パーク内の散策
	<ul style="list-style-type: none"> 周辺の観光情報、クーポンを入手 		<ul style="list-style-type: none"> 道の駅みのぶ ・お土産購入 ・帰宅
			<ul style="list-style-type: none"> プッシュ型で入手したクーポンを利用

2 : 日帰りサイクリスト マイバイクを自家用車に積んで来て、本栖湖へ

当日 午前中	お昼	夕方
<ul style="list-style-type: none"> 道の駅みのぶ ・自動車置いて自転車に乗り換え 	<ul style="list-style-type: none"> 道の駅しもべ ・休憩、自転車のメンテナンス 	<ul style="list-style-type: none"> 下部温泉 ・サイクリングの汗を流す
	<ul style="list-style-type: none"> 本栖湖 ・入手した観光情報をもとに絶景スポット巡りや食事 	<ul style="list-style-type: none"> 道の駅みのぶ ・自転車のメンテナンス ・帰宅
	<ul style="list-style-type: none"> 本栖湖周辺の観光情報やクーポン入手 	<ul style="list-style-type: none"> 観光地に設置された自転車ラックを利用

3 : 宿泊観光客 自家用車で道の駅に立ち寄り後、車を置いて身延山周辺を観光・宿泊

前日まで	一日目 午前中	お昼	夕方	夜
<ul style="list-style-type: none"> 道の駅HPのリンクから宿泊施設を予約 	<ul style="list-style-type: none"> 道の駅みのぶ ・自転車をレンタル ・自家用車を道の駅に置いて出発 	<ul style="list-style-type: none"> 身延山周辺 ・久遠寺、ロープウェイなどの周辺観光 	<ul style="list-style-type: none"> 道の駅なんぶ ・休憩、買い物 ・周辺観光 	<ul style="list-style-type: none"> 内船駅 ・自転車と一緒に電車に乗車
	<ul style="list-style-type: none"> 周辺の観光情報、クーポンを入手 	<ul style="list-style-type: none"> 観光地に設置された自転車ラックを利用 	<ul style="list-style-type: none"> 周辺の観光情報を入手 	<ul style="list-style-type: none"> 下部温泉郷 ・宿泊施設へ
				<ul style="list-style-type: none"> 自転車は宿に持ち込み
	<ul style="list-style-type: none"> 下部温泉郷 ・散策 ・お土産購入 	<ul style="list-style-type: none"> 道の駅みのぶ ・自転車を返却 	<ul style="list-style-type: none"> 道の駅富士川 ・体験料理教室 ・お土産購入 	
	<ul style="list-style-type: none"> プッシュ型で入手したクーポンを利用 	<ul style="list-style-type: none"> 他の道の駅の情報入手・予約 		